

保育所等訪問支援 事業所における自己評価結果

事業所名	こども支援センターえがお
------	--------------

公表日 R8年 3月 19日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 ・ 整備 ・ 体制	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0		現在、訪問支援中に教具教材を使用する機会はありませんが、もし必要になった場合、事前に保護者の方、訪問支援先等へ説明をし、使用していきます。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0		来年度の希望者数に応じて訪問支援員の数等を検討していきたいと思っています。
業務 改 善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		今後も従業員の意見等を把握する機会を設け、業務改善につなげていきます。
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3	・第三者評価を事業所としてまだ受けていず。	現時点では、外部評価の実施予定はありませんが、引き続き内部での振り返りを重ねながら、支援の質の向上に努めていきます。

7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0		今年度、全員がオンライン研修も含め外部研修に参加しました。今後も多くの学びの機会を確保していきます。
8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0		
9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0		
10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0		意向を伺う際、保育所等の先生方のご負担にならないよう、時間帯や聞き取り方法等を柔軟に対応できるようにしていきます。
11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	・現時点では訪問ができていないが、計画内容等は共有されている。	今後も、実際の訪問支援を通して計画に基づいた支援の実施と、その効果の検証を行い、より実践的な支援の充実につなげていきます。
12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0		

適切な支援の提供	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	・現時点では訪問ができていないが、計画内容については共有されている。	計画の共有は図られています が、訪問支援の実施が十分でない現状があります。今後は訪問機会の確保に努め、計画に基づいた支援が現場で具体的に展開できるよう体制を整えていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	・まだ訪問できていないが、訪問日時調整時にどの場面の何を観察するか等を事前打ち合わせをし、支援に入っている。	事前の打ち合わせは行えているため、今後は訪問後の振り返りや評価まで含めた一連の支援サイクルをより充実させ、チームとしての支援の質の向上につなげていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	・まだ訪問できていない。ただ、訪問後は必ず振り返りの時間を設け、話し合った内容等は保護者に連絡をしている。	今後も振り返りを大事にしながら支援に携わっていきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0	・児発管、保育所等訪問支援員等が参加している。	今後も継続して得られた情報や地域の動向を事業所内で共有し、支援の質向上や地域連携の強化に活かしていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		

	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1		保護者向け研修会の開催に向け準備をし、保護者の方の悩みや対応力等にアプローチしていきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		今後も丁寧な説明を心掛け、不明な点等があった場合はすぐに対応していきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
保 護	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	・ 3カ月に1回は面談希望の有無を保護者に確認している。	定期的な面談機会は設けられていますが、今後は面談の有無に関わらず、日常的な情報共有や相談しやすい体制づくりをさらに充実させ、保護者支援の質向上につなげていきます。

者等への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3		現時点では保護者同士の交流機会の提供には至っていませんが、保護者のニーズや状況を踏まえながら、実施方法や内容について今後検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	・保育所等訪問支援では定期的に通信等を用いての活動内容等の発信はしていない。事業内容を発信するところからはじめたい。	今年度より、予定表のみですが毎月のお便りをホームページ上にアップしています。尚、法人内の緊急連絡メールシステムを活用し連絡体制の確認や連絡事項などを配信しています。今回のご意見を踏まえ、積極的な情報発信の工夫を考えていきたいと思えます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		今後も個人情報の取り扱いに十分に配慮していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		今後も必要に応じて様々な方法で相談等に対応していきます。

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	・現在は訪問できていないが、訪問後は必ずカンファレンスの時間を設けている。もし、支援後のカンファレンスが難しい場合は、別日を設けて行っている。	訪問時にはカンファレンスの実施に努めていますが、今後はより確実に実施できる体制づくりとともに、内容の充実を図り、関係機関との連携強化につなげていきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	・訪問後のカンファレンス内容も含めて保護者に内容等を伝えている。	今後も保護者、保育所等の先生方のニーズに応じながら支援の共有を図っていきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		安全計画は作成されていますが、事故や災害はいつ起こるか分からず、繰り返し研修や訓練を重ねて行きます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		ヒヤリハットで出た内容は事故予防委員会にて分析し、再発防止に努めています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		今後も虐待防止研修を定期的に行い、虐待が起こらないようにしていきます。

46	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。</p>	3	0	<p>・現在、身体拘束を行っているお子さんはいない。ただ、やむを得ず身体拘束を行う場合には身体拘束適正化委員会等を通じ、検証することになっている。</p>	<p>現在、対象のおこさんはいませんが今後も身体的拘束等適正化の研修を定期的に行い組織として取り組んでいきます。</p>
----	---	---	---	---	--